

市民農園利用料の見直しについて

1 市民農園とは

市民農園は、特定農地貸付けに関する農地法等の特例に関する法律（平成元年法律第 58 号）に基づき、市が借り受けた農地において、「市民が自らの手で野菜を栽培することをとおして生産の喜びを知り、農業に対する理解を深めること」を目的として設置している。

2 現況

(1) 設置状況

区 分	面 積	区画数	1 区画面積	利用期間	利用料改定年
北町市民農園	1,178 m ²	42	15 m ²	令和 8 年 4 月 ～令和 10 年 2 月	令和 2 年
西原市民農園	1,076 m ²	53	12 m ²	令和 7 年 4 月 ～令和 9 年 2 月	平成 31 年 (令和元年)
中町市民農園	1,214 m ²	65	12 m ²		
計	3,468 m ²	160	—	—	—

(2) 利用料改定経過

年度	年間負担金	利用料負担根拠
平成 17 年度まで	500 円	水道使用料相当額
平成 18 年度～	1,500 円	水道料金、管理費等の実費相当額
平成 27 年度～	2,250 円	〃
平成 29 年度～	3,500 円	〃
平成 31 年度～	5,000 円	〃

3 これまでの利用料の改定について

(1) 農業振興計画推進委員会意見

(平成 30 年度)

- ① 市民農園に関する歳出に比較し歳入の割合が低いこと、他市と比較しても当市の利用者負担金が安いことから、利用料の値上げが適当である。
- ② 経費の 70～100%を利用者に負担してもらうのが適当である。
値上げ額は、市の手数料等を値上げする基準（値上げ幅の上限を 50%とする）を使用する。

(令和2年度)

【委員の意見】

- ・市民農園の利用料については、他市（区）との比較において他市（区）に同調して値上げする必要はない。
- ・最終的に10㎡当たりの利用料をいくりにする事が妥当なのか？（旧田無市の生産緑地の家族農園は、10㎡7,200円/年間でした。）
- ・他市（近隣市）の利用料を参考に改定したら良いと考えます。また、農業資材等の経費なども考慮し設定しては如何でしょうか？
- ・周辺の区市の市民農園の利用料と比べると、値上は妥当と思います。
- ・今後市民農園の継続・存続を考えるならば、必要経費等は適正な利用料を設定すべきである。
- ・市がかかる経費に見合う利用料の改定は必要と考える。

(令和7年度)

【委員の意見】

- ・令和6年度の一区画当たりの歳出額は6,024円であり、歳入額は5,000円。現状でも、公費負担割合0～30%の枠に入っている。今後さらに物価高騰していくことを考えるなら、年5,500～6,000円の利用料としても良いと考える。
- ・物価高や除草作業にかかる頻度の増加などにより、人件費の負担が増えている状況の中、今後必要に応じて利用料の値上げはやむを得ないと思います。
- ・市民農園の料金は現状安いと思う。50%位値上げしたほうが良いと考えます。
2年で15,000円程度
- ・近隣市の現行の一般市民農園の利用料は1㎡当たり500円台2市、600円台3市、900円台1市となっている。西東京市の666～833円という料金設定はこうした自治体間比較でも妥当だと考える。
- ・除草人件費や水道代等の増加を鑑み、段階的な料金改定を検討してはいかがでしょうか。

いきなり大幅に利用料を上げるとハレーションが起こる可能性があります、徴収した利用料の具体的な使い道（除草人件費、老朽化したネットや用具の更新、休憩スペースやごみ置き場の整備等）を示し利用者満足度の向上を図ることとで料金を上げて理解が得られるのではないのでしょうか。

(2) 経費と収入について

	令和3・4年度	令和5・6年度	令和7年度
一区画当り歳出額	6,261 円	6,064 円	5,886 円
一区画当り歳入額	5,000 円	5,000 円	5,000 円
負担割合	79.8%	82.4%	84.9%

4 使用料・手数料等の適正化に関する基本方針

適正価格決定の統一的な考え方

① 原価計算	
ア 人件費	1,163 円（前回改定時の令和2年より 14.8%上昇）
イ 物件費	3（2）のとおり
ウ 支払い利息	なし
エ 減価償却費	なし
② 受益者負担の割合の決定	
I 基礎的で非市場的なサービス	公費負担 70 から 100%
II 選択的で非市場的なサービス	公費負担 30 から 70%
III 選択的で市場的なサービス	公費負担 0 から 30%
IV 基礎的で市場的なサービス	公費負担 30 から 70%
③ 近隣地方自治体や類似施設の状況等、諸々の条件を考慮して額の決定	
21 市平均額 8,553 円（回答 23 市のうち 2 市は無料のため除外）	

5 その他 市内市民農園・体験農園の状況

	開設数	区画	利用料金平均（年額）	区画面積
市開設市民農園	3 園	160 区画	5,000 円	12 m ² ・15 m ²
農業者開設市民農園	10 園	503 区画	35,614 円	3.3 m ² ～20 m ²
農業体験農園	6 園	437 区画	47,167 円	20 m ² ・30 m ²

6 利用者アンケートの結果（抜粋）

現在、市民農園を利用して、要望等（抜粋）

・水道をもう 1 か所追加（又はホースの設置）	2
・設備（用具）への要望	7
・農園の管理	3
・利用者のルールの徹底（指導してほしい）	14
・トイレの設置	3
・他利用者への不満	5

	・利用時間について	1
	・残渣・雑草の処理	4
	・場所の増設	6
	・熱中症対策（屋根付き休憩エリア）	1
	・要望なし	2
	・料金を上げてでも整備された農園の方が良い	1
	・資材の共有化	1
	・期間の延長	1
	・休憩場所の設置	1
	・その他	